国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

いのちとくらしをまもる
防　災　減　災

令和７年９月３０日
東北地方整備局

令和７年度 防災・減災対策等強化事業推進費の配分（第２回）について

国土交通省では、「防災・減災対策等強化事業推進費※」として、年度途中においても機動的に予算を配分しております。

このうち東北地方整備局管内では「災害対策事業（補助事業２件）」、「事前防災対策事業（直轄事業２件）」の計４件に対し、約７億円（国費）が配分されましたのでお知らせします。

※「防災・減災対策等強化事業推進費」は、大雨による浸水被害等が発生した地域において再度の被災を防止するために緊急的に実施する対策や、大雨等による災害を未然に防ぐ事前防災対策であって、用地の確保など地域等における課題が解決し事業の実施環境が新たに整った場合などに年度途中に機動的に予算を配分し、防災・減災対策を強化する予算です。

配分箇所一覧（東北地方整備局管内）

［金額単位：百万円］

	対象河川、路線	事業主体	施行地	事業費	国費（配分額）	実施内容
①	市道石浜平林線（いしはまたいらばやし）	大船渡市	岩手県大船渡市末崎町峯岸地先（おおふなとまっさきちょうみねぎし）	80.0	40.0	災害対策
②	一般国道３９９号	福島県	福島県いわき市小川町上小川猪小屋地先（おがわまちかみおがわいのこや）	300.0	150.0	災害対策
③	米代川水系米代川（よねしろがわ）	国交省	秋田県能代市能代町中川原地先（のしろのしろまちなかがわら）	385.0	385.0 ※	事前防災対策
④	地すべり対策事業（月山（がっさん）地区（志津（しづ）地区）五色沼（ごしきぬま）ブロック）	国交省	山形県西村山郡西川町大字志津地内（にしむらやまにしかわまちしづ）	100.0	100.0 ※	事前防災対策
合　計		４件		865.0	675.0	

※国交省が事業主体となる③、④について、国費は配分額であり、通常の直轄河川改修事業と同等に地方負担額が生じる。

■ 防災・減災対策等強化事業推進費の概要については、国土交通省ホームページをご覧ください。
https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kokudoseisaku_tk9_000021.html

＜発表記者会＞岩手県政記者クラブ、秋田県政記者会、山形県政記者クラブ、福島県政記者クラブ、東北電力記者会、東北建設専門紙記者会

問合せ先

国土交通省 東北地方整備局　TEL 022-225-2171（代表）

総　　括：企画部　企画課　　課長　石原（いしはら）　（内線　3151）
河川関係：河川部　河川計画課　　課長　竹内（たけうち）　（内線　3611）
道路関係：道路部　地域道路課　　課長　須藤（すとう）　（内線　4611）

防災・減災対策等強化事業推進費概要

別紙１

制度概要

○　自然災害が激甚化・頻発化している状況を踏まえ、国民の安全・安心の確保をより一層図るため、**防災・減災対策の強化を行う公共事業に対して、緊急的かつ機動的に配分する予算（目未定経費）**。
○　本推進費は、災害を受けた地域等における**災害対策事業**、公共交通に係る重大な事故が発生した箇所等における**公共交通安全対策事業**、早期に事業効果が発揮できる箇所における**事前防災対策事業**に活用可能。
○　事業所管部局（他省庁を含む）からの申請を受けて**予算を年度途中に配分**。

災害対策事業

災害を受けた地域等において、災害復旧事業等での復旧が出来ない場合等の再度災害防止等の対策※



対策例：被災した護岸を災害復旧事業による原形復旧にあわせて、推進費により嵩上げを実施。

※「流域治水型の原形復旧」による災害復旧事業の実施に関連し、自治体が事前の復興まちづくり計画に基づき、住宅・都市機能の安全なエリアへの移転促進の対応についても活用が可能。
※盛土による災害防止に向けた総点検を踏まえた対応についても活用が可能。

公共交通安全対策事業

交通インフラ（陸上交通、海上交通、航空交通）における重大事故等が発生した場合の対策（安全性の向上）



対策例：園児の移動経路（交差点）において発生した死傷事故を受けて、緊急点検の結果、危険箇所に防護柵等を設置。　※写真は対策イメージ

速やかな再度災害防止対策、事故の再発防止の実施による安全・安心の確保

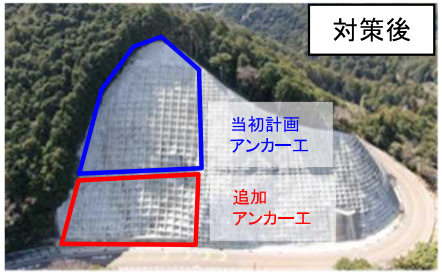
事前防災対策事業

突発的な事象への緊急的な対策や、新たな課題への追加対策（公共交通の安全確保を含む）

対策例①：突発事象型
　供用中の緊急輸送道路脇の法面において、アンカーの変状が判明したことから、推進費によりアンカーの再設置や地山補強土工による緊急対策を実施。



対策例②：追加対策型
　緊急輸送道路の工事中において、アンカー施工範囲外に崩落性の高い地質が確認されたことから、推進費より追加対策のアンカー工を実施。



対策例③：課題解決型
　前年度から継続していた協議がまとまり用地が取得できたため、推進費により堤防強化等の洪水対策を実施。



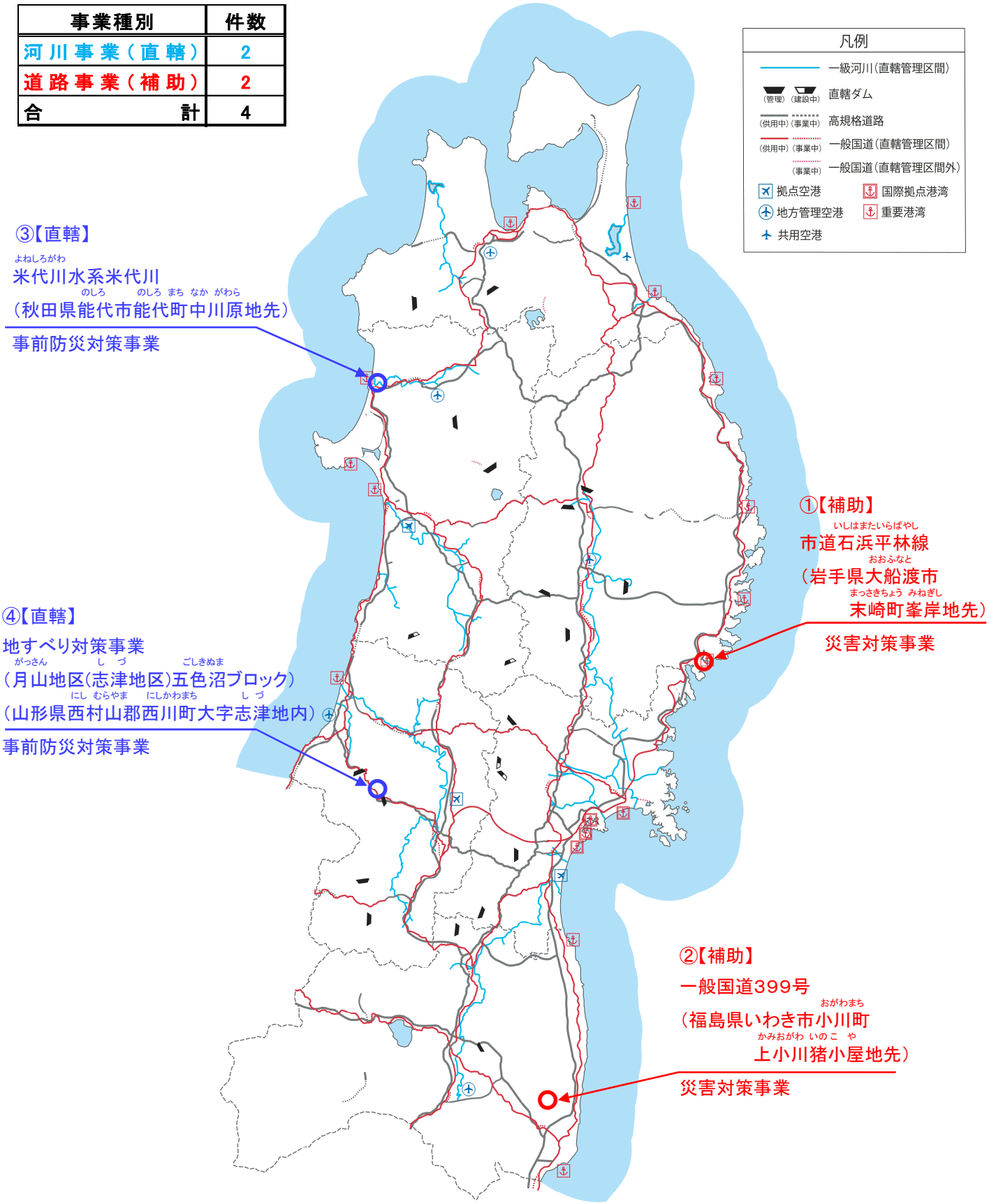
事業の計画的かつ効率的な実施により早期に効果の発揮

令和7年度 防災・減災対策等強化事業推進費 配分（第2回）箇所図

別紙2

※東北地方整備局管内

事業種別	件数
河川事業（直轄）	2
道路事業（補助）	2
合計	4



① 防災・減災対策等強化事業推進費（災害対策）

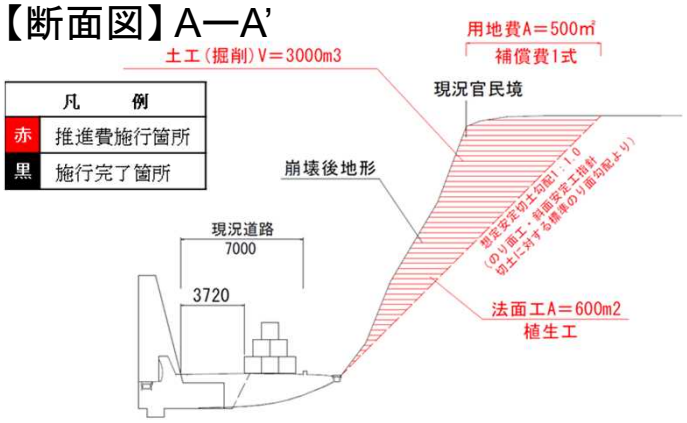
事　業　名	道路更新防災等対策事業（市道石浜平林線（イシハマタイラバヤシ））		
事業主体	大船渡市		
施　行　地	岩手県大船渡市末崎町峯岸地先（オオフナト　マッサキチョウ ミネギシ）		
事　業　費	80,000　（千円）	国　　費	40,000　（千円）
内　　容	令和７年６月４日、降雨の影響により法面崩壊が発生した。今後、法面浸食の進行により再度通行止めが発生するおそれがあることから、推進費を活用して緊急的に法面工等を実施することにより、通行者の安全・安心を早期に確保する。		

令和７年６月に崖崩れが発生した箇所に対して、再度災害防止として、法面工等を実施する。

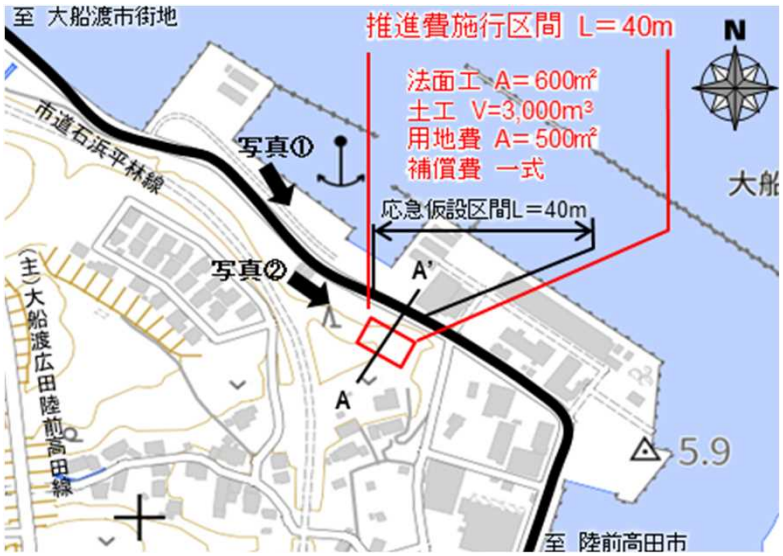
【位置図】岩手県



【断面図】A—A’



【平面図】



写真①



写真②

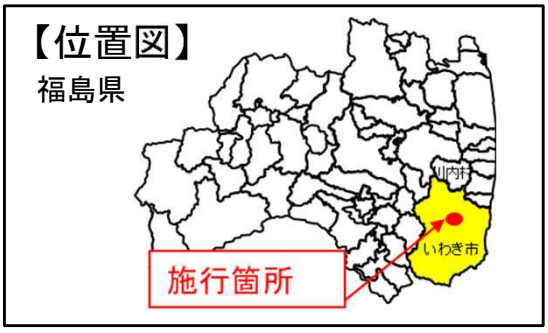


② 防災・減災対策等強化事業推進費（災害対策）

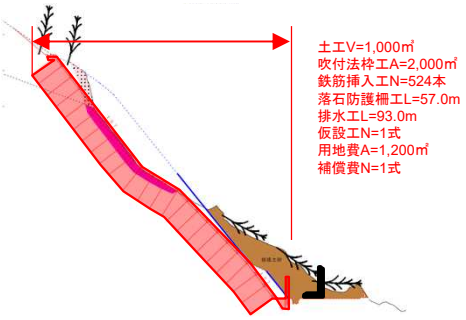
事　業　名	道路更新防災等対策事業（一般国道399号）		
事業主体	福島県		
施　行　地	福島県いわき市小川町上小川猪小屋地先（オガワマチ　カミオガワ　イノコヤ）		
事　業　費	300,000　（千円）	国　費	150,000　（千円）
内　容	令和７年５月29日、雨水等の浸透水の影響により法面崩壊が発生した。今後、事前通行規制の設定基準を超える降雨や地震により再度通行止めが発生するおそれがあることから、推進費を活用して緊急的に吹付法枠工等を実施することにより、通行者の安全・安心を早期に確保する。		

令和７年５月に崖崩れが発生した箇所に対して、再度災害防止として、吹付法枠工等を実施する。

【位置図】

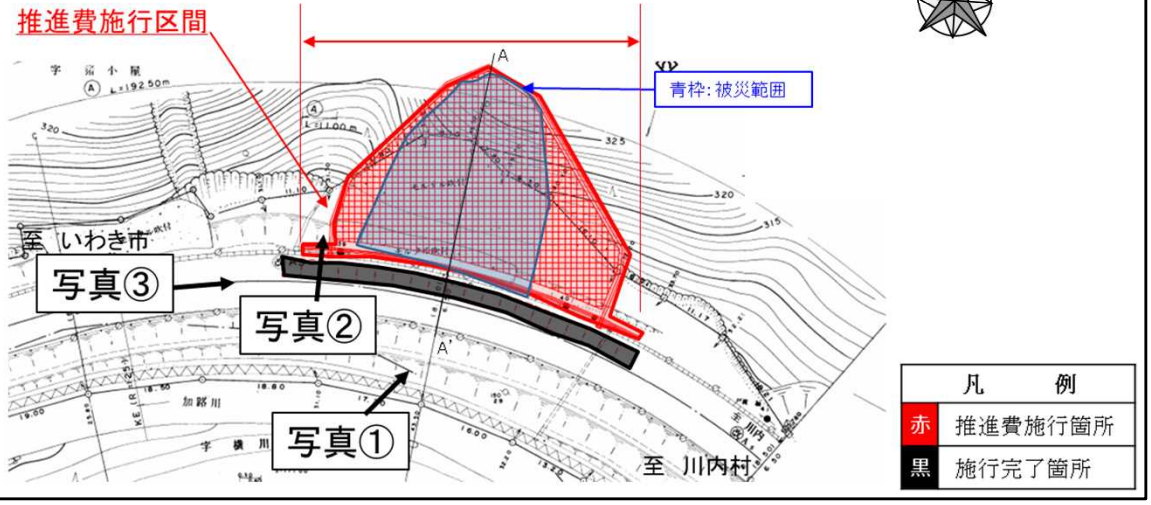


【断面図】



【平面図】

土工V=1,000㎥、吹付法枠工A=2,000㎡
鉄筋挿入工N=524本、落石防護柵工L=57.0m
排水工L=93.0m、仮設工N=1式
用地費A=1,200㎡、補償費N=1式





③ 防災・減災対策等強化事業推進費（事前防災対策）

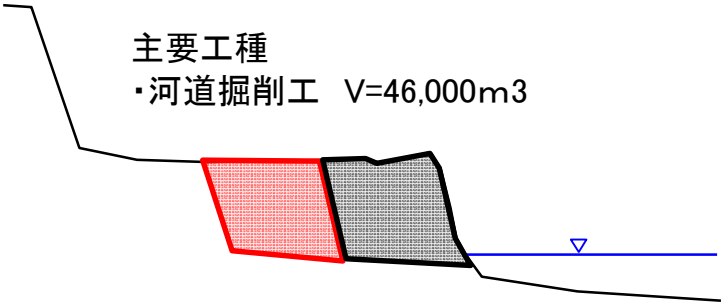
事　業　名	河川改修事業（米代川（ヨネシロガワ）水系米代川）		
事業主体	国土交通省		
施　行　地	秋田県能代市（ノシロ）（ノシロマチ）能代町中川原（ナカガワラ）地先		
事　業　費	385,000　（千円）	国　費	385,000　（千円）
内　容	米代川水系米代川では、「米代川水系河川整備計画」に基づき、洪水氾濫等の対策として河道掘削工等の事業を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して河道掘削工を実施することで、地域の安全・安心を早期に確保する。		

河道掘削工を実施し、洪水による浸水リスクを軽減させる。

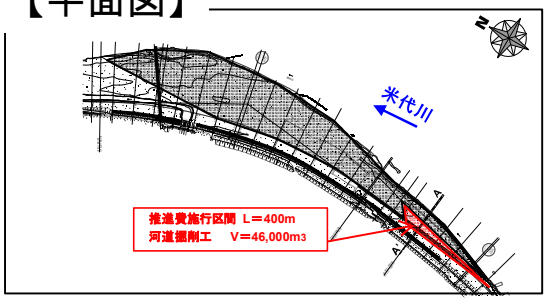
【位置図】



【断面図】　A－A’断面



【平面図】





凡　例	
赤	推進費施行箇所
黒	施行完了箇所

浸水解消想定区域　344ha
浸水解消想定家屋数　24戸



【写真①】



過年度の河道掘削工

【写真②】



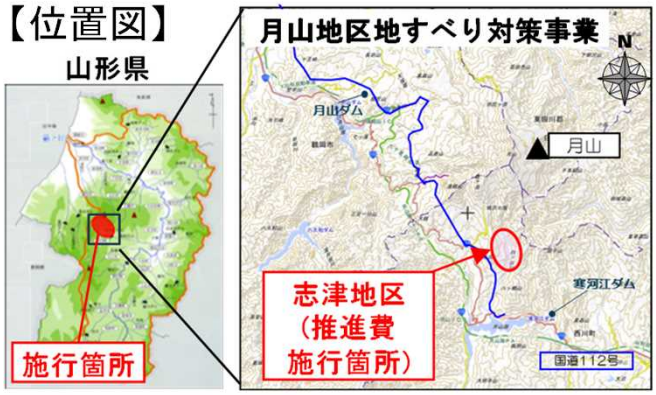
令和5年7月大雨による浸水被害状況

④ 防災・減災対策等強化事業推進費（事前防災対策）

事　業　名	地すべり対策事業（月山（ガッサン）地区（志津（シヅ）地区）五色沼（ゴシキヌマ）ブロック）		
事業主体	国土交通省		
施　行　地	山形県西村山郡西川町（ニシムラヤマグンニシカワマチ）大字志津（シヅ）地内		
事　業　費	100,000　（千円）	国　費	100,000　（千円）
内　容	月山地区は地すべり活動が活発であるため、地すべり防止工事基本計画に基づき、地すべりの誘因となる地下水位を低下させる対策等を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して集水ボーリング工等を実施することで、地域の安全・安心を早期に確保する。		

集水ボーリング工等を実施し、地すべりの安定化を図る。

【位置図】



【写真（対策工のイメージ）】



【平面図】

